資料4

釧路市立阿寒中学校 ※書籍「わが母校・わが校歌」より要約

― 現在の学校名・校章・校歌に込められたもの ―

1. 学校名の歩み

- 昭和 22 年(1947 年)5 月、阿寒村立阿寒中学校として開校
- 阿寒小学校の校舎 4 教室を使用し、3 学級でスタート
- 昭和 31 年(1956 年)1 月、町制施行により、阿寒町立阿寒中学校に改称
- 平成 17 年(2005 年)10 月、釧路市・音別町との合併により、現在の校名となる

キーワード

「昭和 22 年開校」「79周年」「地域の中学校」「阿寒」

---

2. 校歌の由来・特徴

- 昭和 30 年(1955 年)に校歌制定
- 作詞:木下春影、作曲:橋本道博
- 阿寒を象徴する阿寒嶺・阿寒川・鶴など、地域の自然が歌われている
- 「希望」や「ともに学ぶ」といった、生徒の成長と未来への願いが込められている
- 阿寒の自然と、そこで学ぶ子どもたちの姿を重ねた校歌

キーワード

「阿寒嶺」「阿寒川」「鶴」「希望」「ともに学ぶ」

---

3. 校章の由来

- 昭和 24 年(1949 年)頃、中学校校舎新築を契機に制定
- 6 枚の花びらは、生徒の心の優しさ、6 角形の雪の結晶は、風雪に耐え勤労を大切にしながら、たくましく生き抜く心を表しており、花びらには、阿寒を「A」「K」の 2 文字で表している
- 「阿中」を囲む円は、太陽の光とエネルギー、手をつなぎ共に発展することへの願いを表している

キーワード

「優しい心」「風雪に耐える」「たくましさ」「つながり」「学校の象徴」「成長」

---

4. 学校が大切にしてきたもの

- 昭和 40 年(1965 年)4 月、校訓 「鶴翔青雲」を制定
- 大空を力強く飛ぶ鶴のように、大きな夢・希望・志を持ち、未来へはばたく生徒の育成
- 教育目標「青雲の大志」「不屈の情魂」「磨かれた教養」「たくましい体」を掲げてきた
- 昭和 32 年(1957 年)10 月に「ツルクラブ」が誕生、タンチョウの生態研究や保護活動への取組など、地域の自然を生かした特色ある教育
- 阿寒の自然を生かし、未来へ羽ばたく生徒を育てる教育

キーワード

「鶴翔青雲」「夢・希望・志」「タンチョウ」「ツルクラブ」「未来」